



3年ぶりに海外からの招待選手が参加した今大会は、気温7.5度、西の風2メートルの条件下、招待選手11人、ネクストヒロイン選手3人、ペースメーカー5人を含む320人がスタートラインに立った。

エチオピア勢2人に東京五輪で女子10000メートルに出場した安藤友香(ワコール)が食らいつき、3人の先頭集団で中間点を1時間9分45秒で通過するというハイペースな展開となった。2時間21分36秒の自己ベスト更新も射程圏内だったが、30キロ過ぎからエチオピア勢がペースアップ。徐々に引き離されたが粘りの走り続け、日本人トップの2時間22分59秒でフィニッシュした。



ヘヴン・ハイル・デッセ(エチオピア)が大会歴代3位、女子単独大会では1位となる2時間21分13秒で優勝。中盤までは3人の集団で走っていたが、終盤にギアを上げて32キロ付近から単独トップに立った。その後は独走となり2位と59秒差をつけてゴールテープを切った。



デッセ(エチオピア)



安藤友香(ワコール)



上杉真穂(スターツ)

4位集団では上杉真穂(スターツ)がわずかに抜け出し、2時間25分18秒でフィニッシュ。上位8選手がMGC(マラソングランドチャンピオンシップ)の出場設定記録を上回るハイレベルなレースとなった。

第42回大会 2023.1.29

■参加者:320人/日本313人 外国7人(6カ国) 完走251人  
 ■気温:7.5℃(スタート時) 湿度:48%(スタート時)

順位	氏名	年齢	所属	タイム
1	デッセ	24	エチオピア	2:21:13
2	シセイ	25	エチオピア	2:22:12
3	安藤 友香	28	ワコール	2:22:59
4	上杉 真穂	27	スターツ	2:25:18
5	吉川 侑美	32	ユニクロ	2:25:20
6	前田 彩里	31	ダイハツ	2:25:24
7	池田 千晴	29	日立	2:25:59
8	大東 優奈	25	天満屋	2:26:09